

山本勝市

やまもと
かつしち

經濟學者、

經濟學博士。

明治二十九年二月五日歿

山縣生礼

(一八九六—)

大正十一年京都帝國大學經濟學部卒。

和歌山高

等尚業學校教授、國民精神文化研究所所員。戰後衆議院議員。

著書『マルクシズムを中心として』(其の説明と批判)、『昭和五年七

月五日思想研究會)、『思想問題と母の愛行』(昭和十一年二月二十

四日國民精神文化研究所「國民精神文化類輯」)等。

